

市民活動



MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

ニュース

1999年

3月号

平成11年2月25日発行

発行◆514-0004 津市栄町1丁目954 県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 Email npositu@evnm.mie.ntt.ocn.ne.jp
県NPO室ホームページ◆<http://www.evn.mie.ntt.ocn.ne.jp/npositu/index.htm>

【NPO室から】

第1回 みえNPOパートナーシップフォーラム開催

3月11日、三重県庁講堂で開催します。くわしくは、2ページをごらんください。

NPO法人の申請を受け付けています。

2月19日までの三重県内のNPO法人申請団体を紹介します。NPO室では、NPO法人の申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

三重県市民活動センター嘱託職員募集

くわしくは、8ページをごらんください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

3月、4月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動にいかしてください。

フリーマーケット情報

資源のリサイクルになるだけでなく、人とのふれあいも楽しめるフリーマーケットは活動資金を集めるための場としても見逃せない存在です。県内で行われるフリーマーケット情報を掲載します。

NPOリレーインタビュー

「そよ風21のつどい」の石川直也さん

まだ市民活動という名前すら浸透していなかった15年前から勉強会や講演会の企画などを行っていた石川直也さん。「この人に会いたい」と思えば全国どこへでも出かけていくフットワークの軽さと、気軽に誰もが集まれる場をつくることで今もそのネットワークを拡げています。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

第1回 みえNPOパートナーシップフォーラム

- とき／3月11日(木) PM6:15～PM9:15
- ところ／津市広明町13番地 三重県庁講堂 ●参加費／無料
- 内容／「三重県NPO室パートナーシップ事業・市民による事業評価とフォローアップ」。これまでに県民の皆さんと共に進めてきたNPO法施行のための条例づくり、パートナーシップ宣言、三重県市民活動センターの開設、福井・滋賀・三重市民活動フォーラムの開催、三重県市民活動塾の開講などの事業をそれぞれ評価し、今後さらに「市民が行う市民のための事業」に生かしたいと思っています。また、それぞれの事業で考えられた今後に向けての「市民プロジェクト」の発表も行います。
- 申込方法／三重県生活部生活課NPO室まで、電話またはFaxで。
- 申込・問い合わせ先／三重県生活部生活課NPO室 Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072
- 主催／三重県市民活動センター運営委員会準備会、みえNPO研究会、福井・滋賀・三重市民活動フォーラム三重県実行委員会、三重県市民活動塾、三重県NPO室

NPO法人申請を受け付けています。申請に関する書類はだれでももらいただけます。

特定非営利活動促進法(NPO法)が昨年12月1日に施行されました。先月号まで6件の申請がありましたが、今回更に申請があったグループを2団体で紹介します。関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備えてあります。どうぞ自由にご覧ください。

【7】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人福祉芸術文化研究会
- ・申請年月日 平成11年1月29日
- ・代表者の氏名 松尾光伸
- ・法人の事務所の所在地 三重郡菟野町大字杉谷2296番地
- ・縦覧期間 平成11年3月29日まで
- ・認証の種別 設立
- ・定款に記載された目的 この法人は、地域社会に対して、芸術文化に関し医療福祉との融合に係る事業を行い、分野や地域やセクターを越えて、医療福祉関連分野、研究教育機関および民間非営利組織、企業、行政等とのパートナーシップを図りながら、新しい市民社会における福祉芸術文化の創造に寄与することを目的とする。

【8】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人阿漕浦友の会
- ・申請年月日 平成11年2月2日
- ・代表者の氏名 久米宏毅
- ・法人の事務所の所在地 津市大倉10番21号
- ・縦覧期間 平成11年4月2日まで
- ・認証の種別 設立
- ・定款に記載された目的 この法人は、三重県津市の阿漕浦海岸をはじめとして、良好な自然環境を保全整備し、花と緑の景観向上を促進するとともに、これと一体となった歴史環境を保全継承し、それらの活用を推進することで、県民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的とする。

(平成11年1月19日～平成11年2月19日申請分)

3月～4月に開催される

講演会などのご案内

市民活動に関する講演会やイベントです

地域発!!
NPOの横断的ネットワークを
考える公開討論会



「甲賀 vs 伊賀 NPOの陣」



- とき／3月5日(金) PM7:00～PM10:00
- ところ／県上野庁舎4階 第4・5会議室
- 参加費／無料(但し、準備の都合上、事前にご連絡ください)
- 内容／市民活動やNPOの活動が評価、注目されNPO元年と呼ばれた昨年。この流れを一過性のものに終わらせず、本当に市民が主体となった豊かな地域社会づくりを根付かせるためには、あらゆる立場・地域・分野の人が連携しあうことが、必要とされるのではないのでしょうか。同じ生活圏で活動する甲賀(滋賀)のNPOの皆さんも交え、みんなで一緒に考えていきませんか。

【基調講演・PM7:00～PM7:40】

「今、NPOとまちづくりに期待されるもの」

ひと・まち・ネット滋賀代表・滋賀文化短期大学教授 織田直文さん

【公開討論会・PM7:40～PM10:00】

「地域発!!NPOの横断的ネットワークを考える」

滋賀NPO

- 織田直文さん(ひと・まち・ネット滋賀)
- 大平正道さん(信楽・風と土の会)
- 西田くみ子さん(健康と公害を考える活動)
- 萩野美智子さん(ブラムスホール)
- 福里美和子さん(甲賀地域研究会)

伊賀NPO

- 伊井野雄二さん(伊賀フォーラム2010)
- 菊山順子さん(伊賀日本語の会)
- 立田彰子さん(源流からのメッセージ)
- 中村伊英さん(ウィリアム・テルズ アップル)
- 吉田薫さん(赤目の里山を育てる会)

ファシリテーター

- 乾光哉さん(上野市社会福祉協議会)

●申込・問い合わせ先／伊賀県民局生活環境部生活労働グループ
Tel.0595-24-8137 Fax.0595-24-8112

●主催／伊賀の国市民活動交流会実行委員会、三重県伊賀県民局

●協力／上野市社会福祉協議会

「里山シンポジウム」

とき / 3月7日(日)PM1:00 ~ PM4:00(開場PM0:30)
ところ / 名張市総合福祉センター「ふれあい」(近鉄名張駅下車徒歩5分)

参加費 / 無料(各種資料は有料で用意してあります)
内容 / ほんの少し前まで人々の生活に欠かされた里山。豊かな自然がいっぱいのこの場所も最近では人が出入りすることもなくなり、住宅地やゴルフ場として開発され、どんどん姿を消しています。このシンポジウムでは里山とはどんな場所なのか。それを守ることはどんな意味を持つのかを考えます。

【講演】
「自然を守るとはということか」
農業環境技術研究所 理学博士 守山弘先生

【シンポジウムパネラー】
前大阪市立自然史博物館館長 宮武頼夫さん
名張みどりと生き物の会 加納康嗣さん
赤目の里山を育てる会 伊井野雄二さん
PM4:30 ~ 6:00「赤目の里山ガイドブック」の完成祝賀会が行われます。こちらの参加費は2000円(要予約)になっています。

申込方法 / 当日参加可能(できれば事前に連絡を)
申込・問い合わせ先 / 三重県名張市上三谷268-1 エコリゾート赤目の森気付 Tel.0595-64-0051 Fax.0595-63-4314
主催 / 名張みどりと生き物の会、赤目の里山を育てる会(事務局)

「守山先生と歩く自然観察会」
とき / 3月6日(土)PM1:00 ~
ところ / 近鉄赤目口駅集合
内容 / 赤目の里山を「自然を守るとはということか」の著者、守山弘先生と一緒に歩きながら自然観察を楽しみます。
申込方法 / 不要
申込・問い合わせ先 / 同上

「ぼくの木 私の木 赤目の里山の四季 4枚の絵画展」
とき / 3月7日(日) ~
ところ / 名張市総合福祉センター「ふれあい」
内容 / 名張市立赤目小学校4年生、60人がそれぞれ四季の森を描いた力作240点が展示されます。

日本の渚百選、砂利浜を走る過酷なレース



ペブリーくん

「七里御浜 じゃりんピック '99」

とき / 3月7日(日)AM9:00 ~ じゃり浜マラソン(10km)
AM10:30 ~、じゃり浜駅伝(1km×10人)AM11:00 ~
ところ / 南牟婁郡御浜町地内 七里御浜海岸
内容 / イメージキャラクター、ペブリーくん(たくさんの小石の意)と共に超駅伝・マラソン早春

の熊野路に登場!!メインであるじゃり浜マラソン、じゃり浜駅伝のほか、メイン会場である御浜町阿田和海岸ではじゃり浜ソフトバレー、フラッグス、太平洋潮汲み競争、物産展、フリーマーケット、ファミリー向けゲームなど多彩な催し物があります。また3月6日PM6:30 ~ 前夜祭として花火、太鼓演奏などを行います。(雨天の場合、御浜町中央公民館に会場変更)

申込・問い合わせ先 / 七里御浜じゃりんピック大会委員会
Tel.05979-3-0530
後援 / 東紀州体験フェスタ実行委員会、南紀熊野体験博実行委員会

第26回医療講演会 「子供の生活と健康を守るために」

とき / 3月7日(日)PM1:00 ~ PM4:00
ところ / 四日市市本町9-8 四日市市市民交流会館「本町プラザ」ホール

参加費 / 無料
内容 / 「重い障害をもつ人の世界」社会福祉法人 びわこ学園理事 高谷清先生

「変わる医療観」医事評論家・医学博士・国際医療福祉大学教授 行天良雄先生
託児室利用を希望する方は下記まで連絡を。

申込・問い合わせ先 / 田中喜生 Tel.05996-4-2263
森正美 Tel.0593-51-1377
主催 / 三重県重症心身障害児(者)を守る会、朝日新聞名古屋厚生文化事業団

「平成10年度三重県農山漁村女性のつどい」

とき / 3月11日(木)開演PM1:00 ~
ところ / 三重県総合文化センター中ホール
内容 / 農山漁村地域における男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの一環です。農業に従事する若い夫婦で結成したカントリーバンドの演奏や農山漁村女性たちの意見発表など。

【講演】
「女性が元気で勇気を持って社会参画するために」
講師 法政大学教授 田嶋陽子さん
参加費 / 無料
応募締切 / 3月4日(木)
申込・問い合わせ先 / 三重県農林水産経営企画課内 三重県農山漁村女性のつどい実行委員会事務局
Tel.059-224-2429 Fax.059-223-1120

海の恋人「^{もり}宮川の森林」づくり

とき / 3月13日(土)AM10:30 ~ PM3:00(小雨決行)
ところ / 多気郡宮川村下真手 丸山公園
参加費 / 無料
内容 / 気軽に参加できるので日頃、ボランティア活動を体験してみたいと思っている人にぴったりの企画です。
持ち物 / 作業ができる暖かい服装、運動靴、軍手、弁当、水筒、雨具など。あればスコップ、トグワ、鎌。
募集人数 / 約100人(定員になり次第締切)
応募締切 / 2月26日(金)
申込方法 / 電話、Fax、ハガキなどで参加者全員の住所、氏名、年

年齢、電話番号を下記まで。

申込・問い合わせ先 / 514-0003 津市桜橋1丁目104 (社)
三重県緑化推進協会 Tel.059-224-9100 Fax.059-224-9118

緑のネットワーク運動地域交流フォーラム 清流が結ぶ交流の輪 宮川村

とき / 3月13日(土)~14日(日)

ところ / 宮川村 林業総合センター、奥伊勢フォレストピア

参加費 / 交流フォーラムは無料。交流会は1000円。

内容 / 宮川流域や県内各地で緑のネットワーク運動を行っている市民団体が自分たちの活動を紹介する集まりです。「コラージュ」とは、それぞれの活動を貼り絵のようにつなげることで、新たな絵=交流をつくり出したいという思いが込められています。

【交流フォーラム / 13日(土)PM2:00~5:00・林業総合センター】

・基調講演「川の流れ、水のゆくえ」自然公園指導員 川口祐二さん
・コラージュ / テーマ「清流がむすぶ交流の輪の広がりを求めて」

「コラージュA」...グリーンボランティアクラブ阿漕浦友の会(津市)久米宏毅さん、松阪自然探究会(松阪市)三谷博隆さん、古市やすらぎの里づくり協議会(白山町古市)酒井巧さんの三者による宮川流域外の事例発表。

「コラージュB」...宮川流域で活動する森と水を守る会・中井靖之さん、たんぼぼの会・巽幸子さん、メイピア21・前田充さん、みえぎよれん(三重県漁業協同組合連合会)指導部部長・畑井育男さんによる事例発表。コーディネーターは津市ボランティア連絡協議会の萩野茂樹さん。

【交流会 / 13日(土)PM5:30~8:30・奥伊勢フォレストピア】
邦楽の演奏グループ真珠(あらたま)によるコンサートのあと、コラージュでの事例発表者を交えての分散会形式の交流会。

【現地研修会 / 14日(日)AM9:00~正午・宮川村内】

宮川村内での緑と水の保全活動の様子を見学。自由参加です。

応募締切 / 3月5日(金)

申込方法 / 所属、氏名、連絡先、参加する項目、宿泊の有無を記入して、郵送かFAXで送付。

申込・問い合わせ先 / 519-2592 多気郡宮川村大字江馬316番地 宮川村環境課「地域交流フォーラム」 Tel.05987-6-1717 Fax.05987-6-0906

510-0304 安芸郡河芸町大字上野3258番地 (財)三重県環境保全事業団内 緑のNPO活動支援センター「地域交流フォーラム」 Tel.059-244-1011 Fax.059-244-1010

主催 / 緑のネットワーク運動地域交流フォーラム実行委員会(宮川の森と水を守る会、メイピア21、宮川村、緑のNPO活動支援センター、三重県)

“地域づくりともてなしの心”推進研修会開催

とき / 3月16日(火)AM10:00~PM4:00

ところ / 伊勢市朝熊町 県営サンアリーナレセプションルーム

参加費 / 無料(申込が必要)

内容 / 3人の講師による講演後、PM3:00から関係者による意見交換会があります。聴講希望の方は申込と同時に申し出てください。

【講師】

・南部美智代さん(ジャンボ紙芝居、鈴鹿不断桜グループ)

地元住民とともに各種イベントに地域の歴史・文化を素材としたジャ

ンボ紙芝居を出展。そのほか、古布を使ってミニ着物を製作、展示。災害ボランティアとしても多方面で活動中。

・長谷川岳さん(YOSAKOIソーラン祭り組織委員会専務理事)

1991年8月、当時の北海道大学の学生を中心メンバーに開催したYOSAKOIソーラン祭りの観客数は20万人。98年には、参加280チーム / 29000人、観客は180万5000人を数え、初夏の札幌を彩る風物詩として定着。

・笹本一夫さん((株)古牧温泉渋沢公園専務取締役)

全国の旅行業者が選ぶ人気温泉地「にっぽんの温泉100選」(主催:観光経済新聞社)で、7年連続第1位の青森県、古牧温泉。ここは広大なエリアを1社で経営している。

持ち物 / 昼食を持参しない場合は申込と同時に昼食も申し込んでください。料金800円は当日支払いになります。

応募締切 / 3月5日(金)

申込・問い合わせ先 / 516-0021 伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4 (財)三重ビジターズ推進機構 Tel.0596-22-7700

Fax.0596-22-7710

主催 / 三重県(ビジターズ・インダストリー推進本部) 財団法人三重ビジターズ推進機構

みえわかものネットワーク事業

「Start me up!(自分からはじめよう!)」 21世紀(あした)へのメッセージ

とき / 3月27日(土)PM1:00~PM4:30

ところ / 三重県総合文化センター 小ホール&ホワイエ

参加費 / 無料

内容 / 「音楽」「発言」「アート」の3部門で21世紀(あした)へのメッセージを伝えます。「音楽」部門では三重県身体障害者総合福祉センターのバンド、「小さな種」。玉城町の知的障害者のバンド「KSN」、玉垣小学校の生徒によるバンド「REVOLVER」などによる演奏が行われます。

募集 / 「アート」部門、「ボクたち・ノ・カタチ」展への出品者を募集しています。表現方法は絵画、写真、詩、デザイン、書など自由です。ハガキを使って応募してください。出展料は無料ですが、作品は返却しません。またハガキ以外の作品(彫刻、立体オブジェ、陶芸など)も同時に募集します。ハガキに内容、サイズ、連絡先を記入して事務局まで。後日、打ち合わせの連絡をします。

「音楽」「発言」の部門については公募しませんが、若干余裕がありますので興味のある方は事務局まで問い合わせてください。

同時にStart me up!実行委員会スタッフ(ボランティア)メンバーも募集しています。

応募資格 / 基本的には県内在住の35歳未満の方。プロ・アマ問わず。

応募締切 / 3月20日(土)必着

申込・問い合わせ先 / 514-0004 津市栄町1丁目891 三重県合同ビル3階 社団法人三重県青少年育成県民会議事務局(担当 / 一ノ木) Tel.059-228-2011 Fax.059-225-6194

アート部門申込先 / 515-0811 松阪市塚本町554の105号室 チャンネルM 米山テツ ボクたち・ノ・カタチ展事務局 Tel.0598-22-0908

四日市出身の世界的ピアニスト小林仁を招きます

小林仁・ふるさとの交歓

とき / 4月2日(金)PM3:55~

ところ / 四日市市文化会館第2ホール

- 参加費／第1部無料。第2部のみ1000円の賛助会員券が必要。
- 内容／「旧四日市を語る第10集」発刊を記念して旧四日市を語る会が開催するピアノリサイタル。四日市出身の世界的ピアニスト小林仁を招き、リサイタルのほか、小中学生への公開講座や思い出を語る会など盛りだくさんの内容になっています。

【第1部】PM3:55～

主催者あいさつ／小林仁のピアノ演奏／小林仁の音楽講座

【第2部】PM6:30～

小林仁と語る／旧四日市を語る会の紹介／小林仁・ピアノリサイタル

●申込方法／往復ハガキにて申込枚数・郵便番号・住所・氏名・電話番号・返信宛名を明記して下記まで。

●申込・問い合わせ先／512-8055四日市市あさけが丘2丁目1-129 森昭源方 小林仁・ピアノリサイタル事務局 Tel.0593-37-0413

1999年度社団法人津青年会議所4月度公開例会 「気づいていますか？ 知らず知らずに環境破壊！」

●とき／4月11日(日)開場PM1:30 開会PM2:00～PM4:00

●ところ／三重県総合文化センター中ホール

●参加費／無料(当日、ハガキを持参してください)

●内容／環境問題は私たち一人ひとりの問題です。津青年会議所では「地球環境の大切さ」「自然の大切さ」「もの大切さ」についてまず自分たちの身のまわり、家庭から考えるための公開例会を行います。メインはNHK教育テレビ「つくってあそぼ」でおなじみのワクワクさんのステージショー。ワクワクさんがつくるおもちゃもジャンボなら、遊びもジャンボ。ステージを楽しむことを通じて、次世代を担う子どもたちにも環境を大切に考える思いがきくと伝わるはずですよ。

●応募締切／3月10日(水)必着

●申込方法／往復ハガキの往信側表に津青年会議所の宛先を、往信側裏に住所、名前、電話番号、参加人数(4人まで)、学校・幼稚園名、現在すでに家庭内で環境に対して気をつけていることまたは、リサイクルについて行っていることを記入。返信側表に自分の郵便番号、住所、名前を記入。

後日、抽選のうえ結果を返送します。

●申込・問い合わせ先／514-0033 津市丸之内29-14津商工会議所2階 社団法人津青年会議所 Tel.059-227-3806

●主催／社団法人津青年会議所

●後援／津市教育委員会

三重優秀映画鑑賞会第82回例会

映画「變臉^[へんめん]この權に手をそえて」

●とき／4月17日(土)PM2:00～ 18日(日)PM6:40～

●ところ／津リージョンプラザ お城ホール

●参加費／月会費500円・入会金1000円

●内容／中国の大道芸である變臉(へんめん)は、語りに合わせて瞬間に面を差し換える技で、その最高の芸を持つ老人と、弟子として買われていった少女との交流を、運命的な出会いとして描く。監督は「古井戸」で東京映画祭グランプリの実績を持つ吳天明。主演はテレビドラマ「大地の子」でおなじみの朱旭。

●中国人留学生、研修生は無料。国際交流財団関係の方は優待します。

●問い合わせ先／三重優秀映画鑑賞会 Tel.&Fax.059-228-2755

支援のよびかけ



ハンディを持つ 音楽家・文化活動家を 支援します

こもれびセンターは「だれでもみな必要な存在、だれもみな大切な一つの命」をテーマに、視覚障害者を中心とした障害者・高齢者の音楽家・文化活動家の方々にイベントへの参加の機会をもつていただき、それを通じて障害者に対する啓蒙とノーマライゼーションの普及、障害者自身の社会的・経済的自立と文化生活的向上をはかつてゆくことを目的に活動しているグループです。

現在、こもれびセンターではこの趣旨に賛同された障害者アーティストの活動をサポートするため、登録を呼び掛けています。登録されたアーティストの方には各地の自治体を中心に福祉関係や学校などから要請されたコンサートなどのイベントを紹介いたします。

サポートさせていただく障害者音楽家・文化活動家はアマチュアの愛好家からそれを仕事とする、あるいはしたいと望んでおられるプロまたはセミプロの方まで含みます。但し現在は助働ボランティアがいないため視覚障害者と自分で行動できる方に限らせていただきます。なお、その他の助働・設営・事務ボランティア、伴奏・指導の専門家の協力も募集しています。

●登録方法／希望者は電話で下記まで連絡を。その後、必要書類を送ります。

●問い合わせ先／514-0304 津市雲出本郷町1537-30 視覚障害者の音楽家・文化支援NPO団体 こもれびセンター Tel.059-234-9601

薬物依存者のためのリハビリセンター 三重ダルクオープンのお知らせ

覚せい剤、シンナー、睡眠薬をはじめ市販薬等の依存に苦しむ県内の多くの方々のため、ダルク(薬物依存リハビリセンター)が3月1日、津市丸之内に開設されます。薬物依存症は適切なプログラムで回復することができます。しかし、同情を引かない病気です。開設にあたり、これまでも善意の方々を支えだけで備品の1つひとつが揃えられてきました。公的扶助は全くありませんので活動資金が不足しています。どうかダルクを支えて下さい。私達にできることはただ一つ、ダルクの扉を開け、まだ苦しんでいる依存者に回復のメッセージを運ぶことだけです。これから多くの方々の援助が必要です。回復を願う依存者を皆様が見守り、支えて下さいますように、心からお願いします。

三重ダルク 市川岳仁

●問い合わせ先／津市丸之内1-16 三重ダルク Tel.059-222-7510

●カンパ等の問い合わせ／津市西丸之内18-21カトリック津教会内 三重ダルク後援会(ロバート・ネリグ主任司祭) Tel.059-228-2580 郵便振替870-5-127851

助成金 ニュース

平成11年度まちづくり助成金募集

財団法人まちづくり市民財団は平成5年から一貫して「パートナーシップによるまちづくり」を基本理念にし、各地のまちづくり運動を支援してきました。今年度も「働き、生活する地域に“誇り”を持ち、地域固有の歴史や文化・自然を大切にしたいまちづくり」を実践する市民活動への助成を通じて、健全な市民主導社会の発展の一助となることをめざします。

●受付期間

平成11年3月1日(月)～3月31日(水) 必着

●助成の対象となる活動

地域振興、地域活性化の向上を目的に市民主導で行う以下の活動。

1. 郷土の遺産(産業遺跡・歴史的建造物など)の保存・活用
2. 郷土の民話、伝統芸能・技術・工芸の伝承と後継者の育成
3. 地域の自然環境の改善
4. 地域の生活環境・都市景観の改善(街並み、街路樹、歩道、公園、用水路など)
5. まちづくり市民意識の高揚に資する活動

但し、原則として青年会議所単独の事業は助成の対象となりません。

●助成対象事業の期間

平成11年4月1日～平成12年3月31日

●助成の額

1件50万円を限度とし、事業内容等選考のうえ金額を決定。(総額は650万円)

●選考基準

1. 事業目的の重要性、緊急性
2. 事業内容の創造性、先見性
3. 事業の地域性及び市民との協力度
4. 事業の公共性、未来性
5. 事業の遂行能力及び影響度
6. 事業計画、経費の合理性

●応募方法

「助成金交付申請書」(財団法人まちづくり市民財団に請求してください)と必要書類を添付して郵送。

●問い合わせ先

102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 日本青年会議所館内 財団法人まちづくり市民財団事務局

Tel.03-3234-2607 Fax.03-3234-5770

E-mailアドレス machizkr@interlink.or.jp

環境、人権、国際協力・交流、まちづくりのNPO実践家育成!

第8回日米NPOインター シップ・プログラム 参加者および奨学生募集

●とき/7月15日(木)～8月18日(水)

●ところ/アメリカ サンフランシスコ・ベイ・エリア

●参加費/328,000円(奨学生228,000円)

●内容/アメリカでNPOトレーニング・セッションを行った後、受け入れ先である環境、人権、国際協力それぞれのNPOでインターンとして実地研修を行います。職務をこなしながら団体存在目的やマネジメントについて様々な局面を学んでください。

●募集対象/将来にわたってNPO活動に係わる意志のある人。英検2級程度のコミュニケーション能力が必要です。

●募集人数/20人(最小催行人員15人)

●選考方法/書類選考と場合によっては電話による英語面接があります。奨学生は参加者のなかから、奨学金受賞のための条件を満たしている人を3人選びます。

●応募締切/4月14日(水)

●資料請求・問い合わせ先/113-0033東京都文京区本郷7-2-2 9F 日米コミュニティ・エクステンジ(JUCEE)東京支部
Tel.03-5805-3920 Fax.03-5805-3921 e-mailアドレス info-j@jucee.org

フリーマーケット情報

資源のリサイクルと共に、市民活動団体の活動資金集めの場としてフリーマーケットが欠かせないものになっています。市民活動ニュースでは、今後県内で開催されるフリーマーケット情報を紹介していきたいと思っています。市民グループが主催するフリーマーケット情報をNPO室にお寄せください。

「中勢フリーマーケット協会」から

中勢フリーマーケット協会では中勢地区を中心にフリーマーケット愛好者を増やすことを目的に、年に数回、フリーマーケットを主催しています。販売品の基本は不要品リサイクルや趣味で作った手作りの販売。不要品をゴミにせず、必要な人に提供することや人とのふれあいや収入を得ることでいきがいを増やすことを目的としています。また、福祉関係など、団体の資金集めの場としても利用して欲しいと思っています。フリーマーケットを通して人々とのふれあい、会話を大切に、情報やネットワークを拡げていきませんか。

●参加費/フリーマーケットへの参加方法は会員になる方法とそのイベントごとに参加するスポット参加の2通りがあります。会員特典はブース代の割引と月に1回の会報送付です。入会金は1000円、年会費は1200円です。

●会員申込方法/郵便番号、住所、氏名、電話番号、Fax、携帯番号、品目を明記してハガキまたはFaxで連絡。その後、入会金、年会費を振り込んでください。

●振込先/百五銀行・四日市西・普・453025 郵便振替・00870-0-121921

●申込・問い合わせ先/510-0304 安芸郡河芸町上野1271 中勢フリーマーケット協会 Tel.090-7027-4334 Fax.059-245-2536

【中勢フリーマーケット協会のフリーマーケットの予定】

●3月21日(日)・22日(祝) 津お城西公園

●3月27日(土)・28日(日) 鈴鹿市、西条中央公園(鈴鹿商工会議所から鈴鹿文化会館横)

●4月4日(日) マリーナ河芸

●4月11日(日) 鈴鹿ハンター前、弁天公園

●4月18日(日) 津春まつり 偕楽公園

●4月29日(祝) 松阪中部台公園

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。前回の井上淳之典さんから紹介されたのは最近、「そよ風のおくりもの～もう一人のあなたへ～」という本を出版した鈴鹿市に住む「そよ風21のつどい」代表、石川直也さんです。

基本はこだわらず、とらわれず

……まず最初に石川さんが今行っている活動について教えてください。

月2回、菟野町にある山小屋に集まっています。第1日曜日の「そよ風21のつどい」ではあらゆることをテーマにした勉強会をしています。環境問題なんかもよくテーマにあがりますが今はマイナス面を強調した発言が世の中に多いので、ここでは21世紀はこんなに素晴らしいという明るい情報も紹介して、あなたはどう思いますか？という選択の余地を残しています。また日本の伝統的な文化や行事を楽しんだり、旅行に行ったりも。第3日曜は「本質究明会」。ここでは「そよ風21のつどい」よりもさらに物ごとをつつこんで考えます。

……本質究明というのはどういうことでしょうか？

人は同じ物を見ている、実は違う物を見ているんですね。自分が見たから、写真を撮ったから正解というわけじゃないんです。例えば子どもに氷が溶けたら何になると聞きます。水になるというのは物理の話で、雪国の子どもは「春になる」と答えるかもしれない。どちらも正解やなど。既存の知識で固めるのではなく、更に自分でつつこんで考えてみる。それが自分の人生の楽しさに繋がっていくんですね。

そよ風21のつどい

代表 **石川直也** さんに

聞く

……会の主なテーマは環境、自然なんですか？

基本的にはこだわらず、とらわれず。紹介者の井上さんのように食のこともやれば、農業や環境のことも。

……山小屋などを維持する運営費はどうしていますか？

今までずっとイベントの度に実費割りでした。ただそれでは山小屋の借地代や税金のこともありますから。これからはそれも頭割りしていかないとだめでしょう。

……それぞれ会員はどのくらいでしょうか。

誰でも参加できる自由な集まりなので会員というのはありま

せん。

……イベントの連絡などはどうしているんですか？

一度来てもらった人や案内を送ってと言われれば送ります。でも声をかけたからといって必ず来なくてははいけないわけじゃない。そんな時は「ちょっと都合悪いねん」「それは仕方がないな。残念やな」で終わるんです。「何で来やへんのや」というのは無いんですね。

……すると石川さんの考えに賛同する人が自然に集まってくるんですね。

実は僕が全然知らない人も来るんですよ。昨年暮れのもちつき大会には自転車世界一周したことがあるという人が僕の話はどこからか聞いて大阪から会いに来てくれました。

誰かに会いたいと思ったらすぐに飛んでいく

……会社員ということですが、時間の使い方はどうしているんですか？

勤めは四日市なので帰宅は6時半ぐらいです。週2日の休日を利用して活動していますが、平日の夜も何かとすることは出てきますね。連続休暇は9日ぐらいはまとめて取れるそうなんですけど、実際はそうはいきません。

……活動は主に休日なんですか？

今はだいぶ落ち着きましたが、5年前ならほとんど人に会うために県外に出ていきましたね。

……会いたいと思う人は著書などで探すんですか？

本というのは1つの説でしょう。僕はその説に固執するのではなくて、その本に書いてあることが本当のことなのか裏表からじっくりと考えて、講演会にも出かける。それで何か心に響くものがあれば直接、話すために出かけていくんです。



もちつきなど日本の伝統行事を大切に活動を行っています。

……今ならインターネットなどを使った全国的なネットワークづくりを現実に行っているという感じですね。

全国に知人のネットワークがある代わり、お金もかかるし、時間もかかるからしんどいですよ。(笑) 多分、名簿やら名刺で数だけ見れば千人を越えるでしょうね。実際に会っているのは千人としてもその人たちがまた人を紹介してくれますからその後ろにはもっとたくさんの方がいるんです。

……市民活動を始めたきっかけを教えてください。

15年ぐらい前に、「山下塾」というグループのスタッフになりました。四日市に住む外科医の山下先生が中心になって医療

僕にとって市民活動は一つは美味しいもののおすそわけです。一緒に美味しさをその風景を味わおうと。もう一つは何かする時に一緒に遊ぼう、一緒に神輿を担いで遊ぼうということですね。

の勉強会をしていたんですが、技術交換だけでは何か足りない。心のことも考える勉強会をしようということになって、声がかかったんです。今の市民活動の走りですね。当時、三重県にはそういう集まりがあまりなかったの。その内、鈴鹿でもそういう集まりが欲しいということになって「すずか塾」をつくりました。現在、これは津の人が中心になってやっています。すると鈴鹿が空いてしまって、それで「たから研究会」をつくったんです。

……細胞分裂のように少しずつ別れてきたんですね。

「山下塾」は医学がベース、「すずか塾」はもう少しメンタルな話題もするということになってそれぞれ味わいは違いますがね。僕は今でもすべての会の会員なんです。

……講演会などのイベントはいつから行っているんですか？

山下塾の頃からですね。イベントのきっかけづくりと初期の流れづくりは大抵、僕。素敵なお人にかつたらみんなに話すでしょう。するとその人が「会いたいな」と言う。そうすると僕は「会わせてあげたいな」とすぐにお世話係になるんです。電話交渉、会場手配まで全部。企画が動き出したら今度はうまく動くようにあちこち飛び回っています。

……普通は友だちに話すだけのところを講演会を開くという風に発想する。市民活動という言葉が浸透していない時代にそういう発想をしたというのがすごいですね。

その頃は理解しにくい団体だったようで、行政の持っているホールも借りにくいこともあったりして。新聞が取材に来て活動内容をなかなかわかってもらえなかったりね。



「そよ風21のつどい」の活動の一つとして農業を一切使わない自然農法での稲作を行っています。

……最近はどうなイベントをしているんですか。

「21世紀に向かって暮らしのちを楽しむ会」という名前で3回ほど講演会を行いました。第1回は独自の農法で完全無農薬野菜を育てている赤峰勝さんの講演会で満席になりました。それ以降、水の研究者である前田芳聡さんや助産婦の安保ゆきのさんに講演をお願いしました。

……「そよ風21のつどい」や「本質究明会」の主催ではないのですか？

言いだしっぺは僕たちですが、自分たちだけでなくそのつど、いろんな仲間と一緒にしているので。

人間大好き!好奇心300%

……誰でも気軽に参加できるという考えがここにも現れているんですね。

僕はいつも例え話で言うんですが、誰かがチューリップが好きだとします。でも全部チューリップだったら最初は綺麗と思うかもしれない。でも、いつか飽きます。チューリップだけの風景も綺麗だと否定はしないけど、いろんな花があるから実に豊かになるし、楽しい。人も同じ。同じ考えの人間ばかりよりもいろんな人がいて楽しい。僕は人間が大好きで、好奇心は300%なんです。

……イベントの評判は？

僕が連れてくる人なら間違いなく定評ありますよ。これまでの体験で素敵なお人を見つける感度も高くなったと思います。人からは金にもならんのによう飛び回れると言われるけど、これは僕の趣味かもしれない。

……最後に石川さんにとっての市民活動とは何でしょう？

僕にとって市民活動は一つは美味しいもののおすそわけです。一緒に美味しさを、その風景を味わおうと。もう一つは何かする時に一緒に遊ぼう、一緒に神輿を担いで遊ぼうということですね。お節介りとか、世話やきとか、みんなに声をかけて、笑顔が見られればもっと楽しいでしょ。昔は何かご馳走をついたら隣近所を持って行ったでしょう。僕はあれも市民活動の発端だと思うんです。

そよ風の会鈴鹿事務局(石川)

石川さんはこの人を紹介します。

石川さんが「21世紀を見つめている女性代表」と言う藤田雅子さん。平成8年に故郷の一志郡美杉村で雑木の森を甦らせる活動、「鎮守の森を夢見る会」をスタートさせ、自然とのかわりを楽しみつつ一歩一歩着実に活動を拡げています。

三重県市民活動センター嘱託職員の募集

三重県市民活動センターでは、下記の要領で嘱託職員の募集をします。

1. 任用期間／平成11年4月1日から1年間
2. 面接日／平成11年3月8日(月) PM1:00~PM3:00
3. 募集人員／3人
3. 勤務時間／平日の夜間 PM5:00~PM10:15
おおよび土日祝日 AM8:15~PM10:15 } 交替制

ご希望の方は事前連絡をしていただいた上、面接日にNPO室までお越しください。その際必ず履歴書をご持参ください。

お問い合わせは三重県生活部生活課NPO室Tel.059-224-2623若林まで。

再生紙でつくられた用紙を使用しています。